

# 毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成17年5月分)

## 主なポイント

[前年同月比でみて]

- ・ きまって支給する給与はやや増加
- ・ 所定外労働時間はほぼ同じ
- ・ 常用労働者数はやや増加

## 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で248,004円、前年同月比0.3%の増となった。(規模30人以上では280,498円、0.3%減)

### (1) 所定内給与

全規模	229,581円、	0.3%増
規模30人以上	256,122円、	0.4%減

### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	244,985円、	0.4%増
規模30人以上	276,117円、	0.3%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
電気・ガス・熱供給・水道業 13.3%増、 飲食店、宿泊業 7.9%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
医療、福祉 6.2%減、 不動産業 4.0%減

### (3) 特別に支払われた給与

全規模	3,019円	16.6%減
規模30人以上	4,381円	7.2%増

### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	0.3%減
-----	-------

## 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で144.3時間、前年同月比0.5%の減となった。(規模30人以上では146.8時間、0.5%減)

### (1) 所定内労働時間

全規模	135.5時間、	0.4%減
規模30人以上	136.9時間、	0.2%減

### (2) 所定外労働時間

全規模	8.8時間、	増減なし
規模30人以上	9.9時間、	4.8%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
教育、学習支援業 7.5時間、 82.9%増  
飲食店、宿泊業 5.9時間、 51.3%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
建設業 6.7時間 42.3%減  
不動産業 4.1時間 26.8%減

## 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,588,102人、前年同月比0.6%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は431,001人で、27.1%(男性労働者のうち12.4%、女性労働者のうち44.9%)を占めており、この比率は前年同月から0.3ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	65.3%
卸売・小売業	42.0%
複合サービス事業	27.5%

\*注意 ・増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

※「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

※「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

※その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。